

日 誌 (昭和42年1月)

【国 内】

- 16日 ○外国為替銀行、米ドル建輸入ユーザンス金利の
最高限度を引下げ(前月号「要録」参照)
19日 ○外国為替銀行、米ドル建輸入ユーザンス金利の

- 最高限度を更に引下げ(前月号「要録」参照)
30日 ○外国為替銀行、英ポンド建現地貸金利率を年0.3%
引下げ(「要録」参照)

【海 外】

- 5日 ○西ドイツ、公定歩合を5%から4.5%へ引下げ
(6日から実施)
9日 ○西ドイツ、「新規公債発行差止め措置」を解除
10日 ○米第90議会第1会期、開会
○ジョンソン米大統領、一般教書を議会に提出
○フランス、国家信用理事会準備預金制度の実施
を決定
○インドネシア、外資導入法を施行
11日 ○ナショナル・シティ・バンク・オブ・ミネアポリ
ス(預金高38百万ドル)、プライム・レートを
¼%引き下げる(6→5¼%)旨発表
16日 ○E E C 6 国蔵相会議、国際流動性問題などを
検討
18日 ○コナー米商務長官辞任。トローブリッジ商務次
官補、商務長官代理に就任
19日 ○西ドイツ、ブンデスバンク、金融機関の非居住
者債務に対する最低準備率を引下げ(2月1日
から実施)
20日 ○日ソ航空商務協定調印(東京)
21日 ○5 国蔵相会議(米、英、西ドイツ、フランス、

- イタリア)、金利引下げを検討
24日 ○ジョンソン米大統領、予算教書を議会に提出
○ジョンソン米大統領、ベトナム戦費として123
億ドルの追加支出権限(うち67年度支出分91億
ドル)を議会に要請
25日 ○米政府、金利平衡税の2年延長、税率の引上げ
および大統領に対する税率変更権限の付与を議
会に要請
26日 ○ジョンソン米大統領、経済報告を議会に提出
○チェース・マンハッタン銀行、プライム・レー
トを½%引き下げる(6→5½%)旨発表(27日か
ら実施)
○英蘭銀行、公定歩合を7%から6.5%へ引下げ
27日 ○ファースト・ナショナル・シティ銀行、その他
主要銀行、プライム・レートを¼%引下げ(6
→5¾%)
○カナダ銀行、公定歩合を5¾%から5%へ引き
下げ、30日から実施する旨発表
30日 ○韓国外換銀行(外国為替専門銀行)発足